

# 教育委員会だより

# いそぎく

発行日 平成20年7月1日  
 編集・発行 葉山町教育委員会教育総務課  
 〒240-0112 三浦郡葉山町堀内2050-9  
 TEL. 046(876)1111  
 FAX. 046(876)1861

## 第229号

### 葉山町青少年創意くふう展

九月十二日(金)～十四日(日)の三日間、保育園・教育総合センター二階の学びの広場、研修室、会議室において、「葉山町青少年創意くふう展」が開催されました。  
 今年度は六三三点の作品が出品され、三日間の延べ入場者数は八〇三人(児童生徒は五〇九人)でした。創意くふう部門の三賞(町長賞、議長賞、教育長賞)と優良賞の計九点の受賞作品は、十一月十四日(金)～十六日(日)に行われる神奈川県青少年くふう展覧会に出品されます。

#### 町長賞

「お茶碗おさえ手」

高野 勝豊(葉山中学校二年)



私の祖父は片手が不自由です。日常の生活で、実際に使えて、役に立つものを作りたいと思っていました。そこで、祖父に困っていることを聞いて、「お茶碗おさえ手」を作りました。実際に使ってもらえるように、祖父にプレゼントしたいです。

#### 議長賞

「滑りにくいまな板」

鈴木 沙季(葉山中学校一年)



まるい物を切る時に普通のまな板では滑ってうまく切ることができなかったので、なるべく滑りにくいまな板があったらいいなと思いつくりました。

#### 教育長賞

「五十かたりハビリマシーン」

角田 百合(一色小学校四年)



私のお父さんが五十肩になり、一人で簡単にリハビリできるのがこの道具の特徴です。

#### 優良賞

「手放し傘リュック」

角田 エコ(葉山小学校五年)



おばあちゃんが雨の日に傘と杖の両方持つのは大変だと言っていたので、手を放してもさせる傘があったらいいなと思って作りました。

#### 優良賞

「じょうかそうち」

桑原 翔一(上山口小学校六年)



ベトナムに行ったときに、湖が汚かったので、きれいにしたいと思い作りました。

### 優良賞

「虫びつたん」

倉本 皓司（長柄小学校二年）



うちに虫がいっぱい出るのでつくりました。つぶれるとき、きもちがわるいのでかんがえました。

### 優良賞

「害虫とり機」

真鍋 元（葉山中学校一年）



ほとくの家は山の近くで、家に虫がよく入ってくるので、害虫を簡単に捕まえられるものを作ろうと思いました。変なものをつくらせて優良賞をとってしまつたのでとてもびっくりしています。

### 優良賞

「寝たまま足湯」

我妻 祐輔（葉山中学校三年）



この作品は、最初は自分が足湯を置いて「寝たままできないかな？」と思い作つたものです。だけど考えていくうちに「旅行や遠出せずに、自宅で介護者でも楽にできるかな？」と思い、この作品を作りました。

今、お年寄りや、寝たきりの人が増えていくなかで、こういうものはいつか必要になるかと思ひます。楽々と使え、楽々と片付けられる、そんな作品とまではいかないかもしれませんが、あれども、無いよりはあった方がよい物だと思ひます。



### 優良賞

「スリッパ・ストッパー」

古屋 綾乃（南郷中学校二年）



高齢になってきた伯母との外出先で、スリッパを履く機会がありました。その時「スリッパで歩くのは大変」という一言を聞き、伯母以外にもそのような思つている人がいるかもしれないと思ひこの作品を作りました。



## さわやか体験学習

いすづくり体験と交流

「お父さん、すごい。」親子で参加していた子が、その声を上げました。

自分ではまっすぐひけないノコギリ。板と板がびたつと付かない釘打ち。それを直してくれた親に対する言葉です。

青少年指導員が毎年行っている「さわやか体験学習」は今年度は木工椅子づくりです。

指導員十四人が分担して子どもたちの面倒をみました。募集定員五十名のところ、七十八名の応募者全員を受け付け、保護者にも手伝いをしていただき、子どもと一緒に作りました。その結果、微笑ましい光景をいくつもみることができました。

最後に参加者の感想をききました。



「釘打ちが難しかったけれど、最後には上手にできるようになりました。」など自分たちの成長を実感していました。

たようでした。

（九月二十八日）



「自分も人も大切にしている子ども」

長柄小学校長 菅原 重行

本校の学校教育目標は、「自分も人も大切にしている子ども」です。この目標の達成にむけての教育活動の一部をご紹介します。

最初は「たて割り活動」「きょうだい学年活動」といった異学年活動です。「たて割り活動」は、全校児童を一年生から六年生までで構成する十二の班に分けて、各班ごとに様々な活動を行います。年度初めの「出合いの会」「遊びの会」「たて割り遠足」「焼いもの会」「さよなら会」といった活動。また、運動会にも「たて割り」を取り入れています。

「きょうだい学年活動」は、一年生と六年生、二年生と四年生、三年生と五年生をきょうだい学年として組み合わせ、一緒に遠足に行ったり、また読み聞かせの機会を持つたりと、学年間の交流を特に深めています。

こうした活動を通して学年を超えた子どもたちの人間関係が生まれ、それが日常に生かされています。そして、高学年の児童にとってはリーダー性を発揮し、自分に自信を持つ良い機会となります。また、低学年の児童は、高学年を良い見本として学び、また尊敬するきっかけとしても機能しています。

次に、「地域の方々に学ぶ活動」です。本校は様々な場面で地域の方々にお世話になっておりますがその内、毎年恒例となっている学習をご紹介します。

一つ目は「戦争体験を聞く学習」です。六年生が歴史学習の一環として、地域の方々をお迎えして、戦争体験を聞かせていただいております。教科書だけでは学ぶことの出来ないお話を聞かせていただくことで、戦争をより実感としてとらえ、貴重な学習をさせていただいております。

二つ目は、「昔遊び学習」です。一年生がやはり地域の方々をお迎えして、日本の伝統的な昔遊びを教えていただいております。そして地域の方々とお話する機会も増えております。

三つ目は、「稲作体験」です。地域の方が田んぼを提供していただき、五年生が田植え、田植え、稲刈りといった体験をさせていただきました。

最後は、「ふれあいフェスティバル」です。土曜参観日の午後に行われる、PTAとの共催行事で、地域の方々がたくさんの方々に参加していただき、子どもたちは地域の方々とお話する機会も増えております。

本校の学校教育目標、「自分も人も大切にしている子ども」の達成に向けて、児童一人ひとりが存在を認められ、自分に自信がもてる学校を目指して、これからも教育活動を続けていきたいと考えております。

葉山町 豊かな学びに向かって

「葉山町教育総合プラン」解説 (10)

連載 各校の「特色ある教育」について

「かしこく・なかよく・たくましく」  
さまざまな関わりからの学びを  
山口小学校長 小林 恭子

朝の昇降口に元気な声と笑顔があふれます。山口小学校は、全校児童百八十名足らずの、葉山町で一番小さな小学校です。子どもたちが登校してくる出入り口も一つで、朝、全員が笑顔を迎えることができます。

本校は、今年、分離独立五十二年を迎えました。【知徳・体・心の調和のとれた人間性豊かな児童を育てる「かしこく・なかよく・たくましく」を学校教育目標に掲げ、全職員が協力して学校運営に取り組んでいます。

四季の移ろいを五感でしっかりと感じる事ができる山口小学校。今、風の流れ、雲の様子、周囲の山々の彩り、そして木々の実りに秋を感じます。そんな自然の中で地域環境を生かした体験的な学習を取り入れ、学習をすすめています。この体験的な活動は、保護者、地域の方々のご協力なくしては成り立ちません。栽培活動は、それぞれの学年で取り組んでいます。

一・二年生は生活科でさつまいもを育てています。収穫は間もなくです。校庭での栗や柿の実を味わい、学習に取り入れました。三年生の社会科「地域の産業を知ろう」では、学区にあるお

店を見学させていただきました。また、四年生は、消防署やクリーンセンターなどの町の施設を見学し、お話を伺ってきました。五年生は総合的な学習の時間に米づくりを行いました。稲刈りも終え、社会科や理科とも関連させ、学習を深めています。六年生は鎌倉市内をグループで見学しました。社会科の歴史学習です。グループごとに計画を立て、力を合わせて歩いてきました。

また、先日は、日ごろお世話になっている地域の方や関係機関の方々をお招きし、「ふれあい給食」を実施いたしました。この行事は、毎年PTA主催で行われます。今年度は、二十名の方々が参加され、子どもたちと給食のひとつときを過ごしていただきました。各クラスでは、お名前を書いていたり、学校との関わりについてお話を伺ったり、一緒に折り紙をしたりと、なごやかな時間をもつことができました。帰り際、玄関で、子どもたちの様子を笑顔でお話くださり、何よりの励みになりました。



ふれあい給食

地域の方々のご協力やご指導には、本当に感謝いたしております。

これからも「碎礫の機」を逸することなく、子どもたちの笑顔があふれる学校をめざし努めていきたいと思っております。

# 葉山の海岸から夕日を見よう！

ナチュラリスト：角田 衛

イラスト：沢井 楓

秋から冬にかけての季節は夕日が一年を通して最も美しく、葉山からは箱根、伊豆の山々に沈む夕日を眺めることができます。これから冬至にかけては夕日が徐々に左側に移動していく様子がわかり、定点観測を行えば確実に面白さも増します。

晴れた日、曇った日の夕日、又、日没時に浮かび上がる稜線等どれも美しく、葉山ならではの眺望を存分に楽しむことができます。



富士山山頂に沈む夕日



富士山の裾野に沈む夕日



箱根金時山山頂に沈む夕日



箱根神山山頂に沈む夕日

＊紙面では、残念ながら、モノクロの写真でしかご紹介できませんでした。  
ぜひ葉山の海岸におでかけいただき、美しい夕日をご堪能ください。